入所系施設における新型コロナウイルス感染症対応フロー図

	施設等 運営法人	地方局地域福祉課 市町担当課	保健所	本庁 担当課
平常時	**○感染予防の徹底** ・マスクの着用、手洗い、手指消毒 ・３密を避ける行動 ・ドアノブ等の消毒 ・地域の感染状況を踏まえた面会・外出制限　等 （予防対策）	**○指導・助言（実地指導時等）** ・地域の感染状況を踏まえた適切な予防となっているか ・実効性の確認	**○相談** 適切な指導・助言を行うために、地域の感染状況や感染予防対策の手法、効果等を随時確認	
	○リスク分散の取組み ・ユニット、フロア毎に担当固定 ・休憩、打合せ時の感染症対策 ・共用部分の定期的な消毒　等	**○指導・助言（実地指導時等）** ・地域の感染状況を踏まえた適切な取組みとなっているか ・実効性の確認		
	○事業継続の備え ①BCP作成 ・職員確保 ・医療、給食、外部サービス確保 ・職員、利用者家族、地域対応 ・マスコミ、風評被害対応　等 ②衛生資材の備蓄 （BCP）（事例）	**○指導・助言（実地指導時等）** ・項目に漏れがないか ・想定している状況に応じた対応者及び対策となっているか ・実効性の確認 **○衛生資材の備蓄**		
感染疑い者発生時	**○感染疑い者への対応** ・受診相談センターに相談 ・診療・検査医療機関受診 ↓ 抗原検査・PCR検査 ※『インフルエンザ流行期に備えた外来診療・検査体制』参照 （コロナと診断されたら）			
	○感染者発生を想定した準備 ①感染拡大防止 ・濃厚接触者（見込み）を区分け ※担当職員を固定し、適切な防護の上、サービス継続 ・ゾーニングの想定、環境消毒 ※この時点で消毒できない場合は、該当箇所を封鎖 ・積極的疫学調査への協力 ②事業継続の準備 ・職員確保の準備 ・職員対応 ※職員間で情報を共有し、意識統一の上、準備を進める （PPE取扱ケア留意点）（行政対応）（ゾーニング・消毒）	**○報告** ※事業継続に関する不明点は指定権者に相談 **○（必要に応じ）指導・助言** ・事業継続に関する指導・助言 ・職員確保 ※この段階では、最重要課題である職員確保の状況を重点的に確認 ・BCPの実効性を確認 ※項目漏れや不十分と思われる対応がある場合は適宜助言 ・備蓄衛生資材の提供準備	**○相談** ※感染拡大防止に関する不明点は保健所に相談	
感染者発生時	**○感染拡大防止** ・濃厚接触者を区分け ※担当職員を固定し、適切な防護の上、サービス継続 ・ゾーニング及び環境消毒 ※保健所の確認 ・積極的疫学調査への協力 （PPE取扱ケア留意点）（ゾーニング・消毒） **○事業継続** ・職員確保 ※濃厚接触者となる職員を想定。必要最小限のサービスを確保するために必要な人員に不足する場合は、法人に応援依頼 ※法人内で応援職員を確保できない場合は、E-WELネットや同業種団体に応援要請 ※シフト表作成 ※応援職員の受入れ体制整備 ※宿泊所手配 ・職員対応 ※職員間で情報を共有し、意識統一 ・医療、給食、外部サービス確保 ・利用者家族、地域対応 ※マスコミ公表前に実施 ・マスコミ、風評被害対応　等 ※上記3項目はBCPに沿って実施 ・衛生資材確保 （事例）（E-WELネット） （自法人で必要人員を確保できない場合） 派遣協議（様式１） ※以下、E-WELネットフロー図のとおり	**○報告** ※指定権者へ報告 **○指導・助言** ・事業継続に関する指導・助言 ・職員確保 ※最低限必要なサービスの妥当性 ※施設及び法人の規模・状況を鑑み、必要人員の確保が可能か ⇒他法人の応援が必要と想定される場合は、E-WELネットによる派遣調整の可能性について本庁担当課に情報提供 ・BCPの実効性を確認 ※項目漏れや不十分と思われる対応がある場合は適宜助言 ・備蓄衛生資材の提供 **○指導・助言** ・以後、必要に応じ、指導・助言を継続 ・風評被害が顕著な場合は、本庁担当課に相談	**○積極的疫学調査** ・感染経路の特定 ・接触状況の確認 ⇒過去２週間の行動履歴や家族の状況等を聴取 **局内担当者打ち合わせ** **合同実地指導** **情報共有** **○指導・助言** ・感染拡大防止に関する指導・助言 ※ゾーニング、環境消毒実施状況確認 ※適切な個人防護具の使用方法の指導　等 **情報共有**	**○風評被害・マスコミ対応** 風評被害が顕著な場合は、知事記者会見を通じ、配慮を呼びかけ **情報共有**